平成22年度

市 民 ア ン ケ ー ト 調 査

設 問 別 集 計 結 果

あきる野 市

目　　次

Ⅰ　調 査 の 概 要

1　調査の目的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2　調査設計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
3　設問の内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
4　回収結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
5　報告書の見方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

Ⅱ　調 査 の 結 果

1　あきる野市を住みよいまちだと感じるかについて ・・・・・・・・・・・・ 2
2　あきる野市をどんなまちにしたいかについて ・・・・・・・・・・・・・ 2
3　施策の満足度･重要度について ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
4　町内会･自治会について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
5　市政情報の提供について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
6　行政改革の取組について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
7　窓口サービスについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

Ⅲ　回答者について

1　性 別 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
2　年 齢 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
3　家族構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
4　同居家族 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
5　居住年数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
6　居住地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

資料：平成22年度市民アンケート調査票

Ⅰ 調 査 の 概 要

1 調 査 の 目 的

市民の皆様が市で行っている事務や事業にどの程度満足と感じているか、また何を重要と感じているかなどを把握し、皆様の考えや意向を市政に反映させることにより、今後の市政運営に資することを目的としています。

本調査は、平成16年度から毎年行っており、今回で7回目になります。

2 調 査 設 計

(1) 調査地域　あきる野市全域
(2) 調査対象　あきる野市在住の満16歳以上の市民2,500人
※ 調査対象者の抽出方法:層化無作為抽出法
(3) 調査期間　平成22年9月8日～平成22年9月22日
(4) 調査方法　郵送法(郵送によるアンケート調査票の配布・回収)

3 設 問 の 内 容

設　問　の　構　成		設 問 数
問1～問6 回答者の属性について		6
問7 あきる野市を住みよいまちだと感じるかについて		1
問8 あきる野市をどんなまちにしたいかについて		1
問9 施策の満足度・重要度について	満足度について	40
	重要度について	40
問10 町内会・自治会について		4
問11 市政情報の提供について		5
問12 行政改革の取組について		3
問13 窓口サービスについて		5
問14 まちづくりや行政サービスに関する意見等(自由回答)		1

4 回 収 結 果

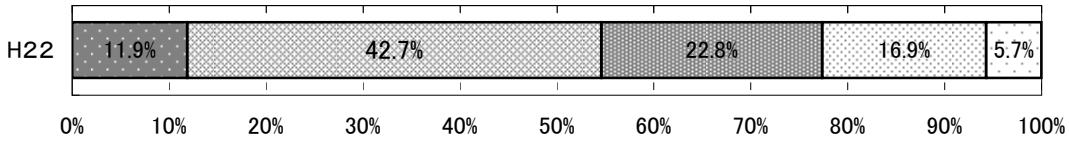
(1) 配 布 数　　2,500通
(2) 有効回収数　1,018通
(3) 有効回収率　40．7％

5 報告書の見方

(1) 集計は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、集計表・グラフの内訳の合計が100％とならないことがあります。
(2) 回答の比率(％)は、その質問の回答者数(n)を基数として算出しているため、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100％を超えることがあります。
(3) 本文や図表中の選択肢の表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。

Ⅱ 調査の結果

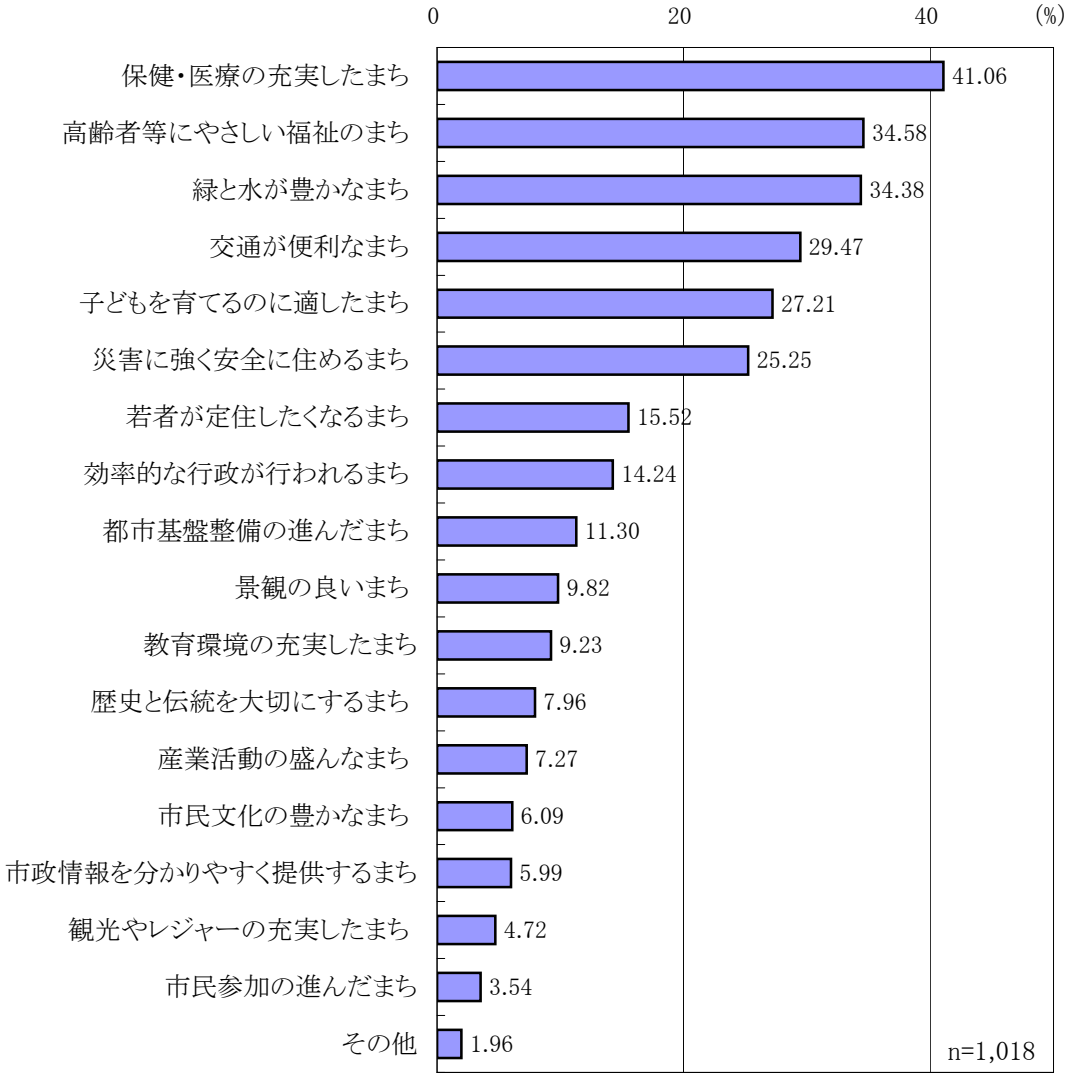
1. あきる野市を住みよいまちだと感じているかについて



回答 / 年度	回答者数	住みよい	まあ住みよい	やや住みにくい	住みにくい	無回答
H22	1,018	11.9%	42.7%	22.8%	16.9%	5.7%

2. あきる野市をどんなまちにしたいかについて

あきる野市をどんなまちにしたいと思うか、次の18項目のうちから3つの項目を選んでいます。

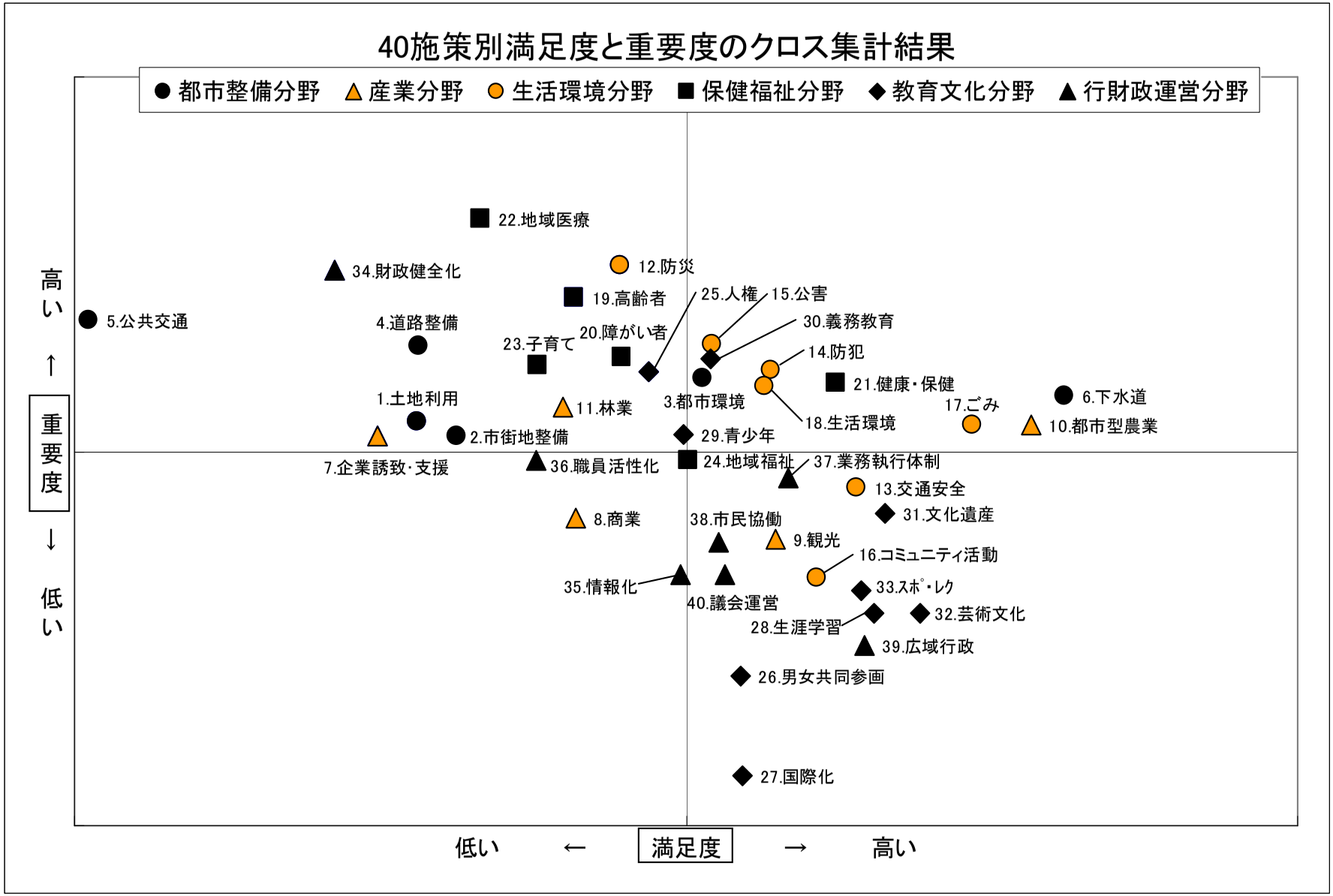


3. 施策の満足度・重要度について

市で実施している40の施策について、それぞれの満足度と重要度を5段階で評価しています。
40施策の評価結果のうち、「わからない」・「無回答」を除く、各施策の結果を数値化し、平均点を50点とした標準得点(偏差値)※を算出して、その結果を次の表及び次ページの散布図として表しました。

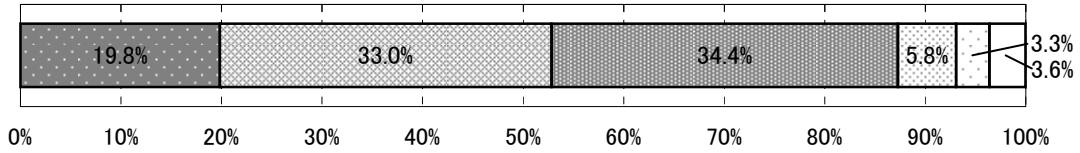
施策名称		満足度		重要度	
		標準得点	順位	標準得点	順位
都市整備分野	1.計画的な土地利用の推進	36.35	37	52.44	18
	2.良好な市街地の整備	38.36	35	51.22	23
	3.緑豊かな都市環境の形成	50.85	22	56.12	13
	4.道路の整備	36.44	36	58.71	7
	5.公共交通網の充実	19.75	40	60.86	5
	6.下水道の整備	69.21	1	54.61	16
産業分野	7.地域特性を活かした企業の誘致と既存企業への支援	34.38	38	51.24	22
	8.活力ある商業の振興	44.40	29	44.46	29
	9.地域特性を活かした観光の振興	54.53	13	42.71	30
	10.消費者志向の都市型農業の推進	67.52	2	52.16	20
	11.自然と調和した林業の育成	43.79	31	53.69	17
生活環境分野	12.防災対策の推進	46.67	28	65.35	2
	13.交通安全の推進	58.63	9	46.99	27
	14.防犯対策の推進	54.33	14	56.78	11
	15.公害防止の推進	51.36	20	58.86	6
	16.コミュニティ活動の推進	56.63	11	39.49	34
	17.ごみの減量と適正処理の推進	64.52	3	52.16	19
	18.水と緑に密着した生活環境づくりの推進	54.02	15	55.41	15
保健福祉分野	19.高齢者が安心して生活するための支援の充実	44.36	30	62.75	4
	20.障がい者が一般社会で安心して生活できる支援の充実	46.77	27	57.81	8
	21.健康づくり・保健の充実	57.61	10	55.68	14
	22.市民が安心できる地域医療体制の充実	39.58	34	69.21	1
	23.子育て支援の充実	42.45	32	57.07	10
	24.総合的な地域福祉の推進	50.14	23	49.31	24
教育文化分野	25.人権尊重の推進	48.09	26	56.58	12
	26.男女共同参画社会の実現	52.73	17	31.37	39
	27.国際化の推進	52.86	16	23.10	40
	28.生涯学習の推進	59.55	6	36.63	36
	29.次代を担う青少年の育成	49.88	24	51.44	21
	30.義務教育の充実	51.28	21	57.72	9
	31.文化遺産の保護と活用	60.12	5	44.89	28
	32.芸術文化の振興	61.85	4	36.55	37
	33.スポーツ・レクリエーションの振興	58.92	8	38.40	35
行財政運営分野	34.財政運営の健全化	32.15	39	65.00	3
	35.情報化の推進	49.75	25	39.86	32
	36.職員の活性化	42.40	33	49.30	25
	37.効率的効果的な業務執行体制の実現	55.15	12	47.80	26
	38.市民との協働を目指した市民参加の推進	51.63	19	42.51	31
	39.広域行政の推進	59.03	7	33.92	38
	40.議会の円滑な運営	51.94	18	39.82	33

※ 標準得点(偏差値):個々の施策の得点を、平均点が50点、標準偏差(平均からの隔たり)が10点の正規分布になるように換算して、ある施策の得点(評価結果)が全体の施策の中でどこに位置するかを示したものです。


40施策別満足度と重要度のクロス集計結果
● 都市整備分野 ▲ 産業分野 ● 生活環境分野 ■ 保健福祉分野 ◆ 教育文化分野 ▲ 行財政運営分野
高い
↑
重要度
↓
低い
低い ← 満足度 → 高い
22.地域医療
34.財政健全化
12.防災
19.高齢者
25.人権
15.公害
5.公共交通
4.道路整備
20.障がい者
30.義務教育
23.子育て
14.防犯
21.健康・保健
1.土地利用
11.林業
3.都市環境
17.ごみ
6.下水道
18.生活環境
10.都市型農業
2.市街地整備
29.青少年
7.企業誘致･支援
36.職員活性化
24.地域福祉
37.業務執行体制
13.交通安全
8.商業
38.市民協働
31.文化遺産
9.観光
16.コミュニティ活動
35.情報化
33.ｽﾎﾟｰﾚｸ
40.議会運営
28.生涯学習
32.芸術文化
39.広域行政
26.男女共同参画
27.国際化

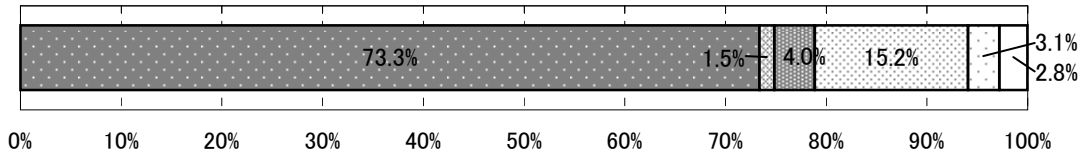
4. 町内会・自治会について

(1)町内会・自治会の活動や地域のボランティア活動、青少年活動等に関心がある。



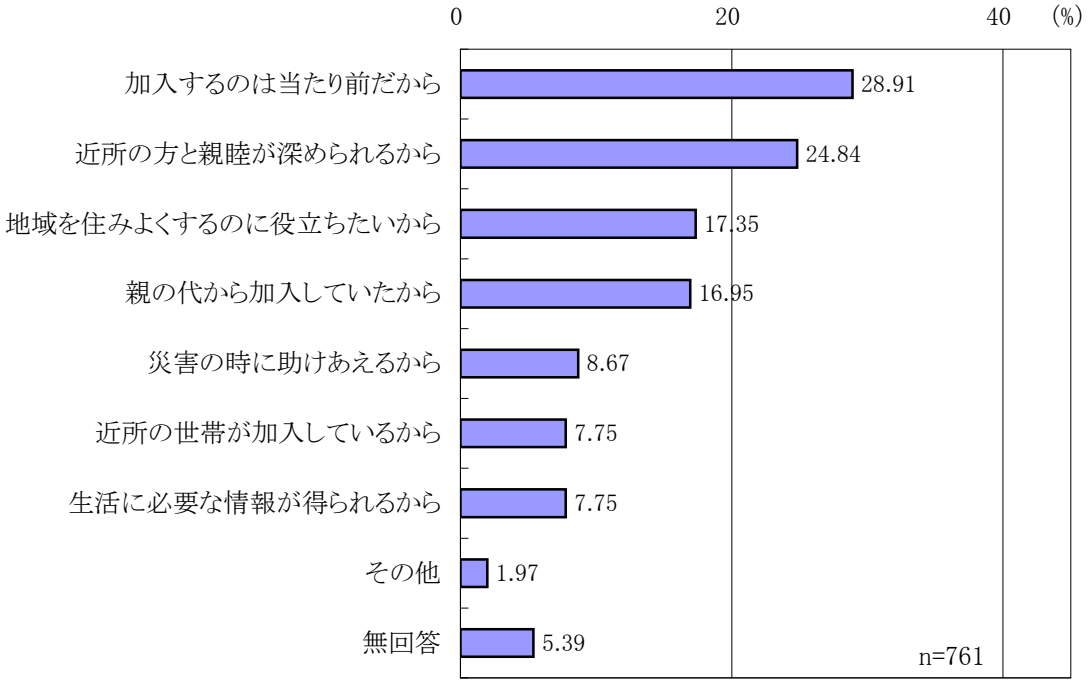
回答 / 年度	回答者数	関心がある	どちらかといえば関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	わからない	無回答
H22	1,018	19.8%	33.0%	34.4%	5.8%	3.3%	3.6%

(2)町内会・自治会に加入している。

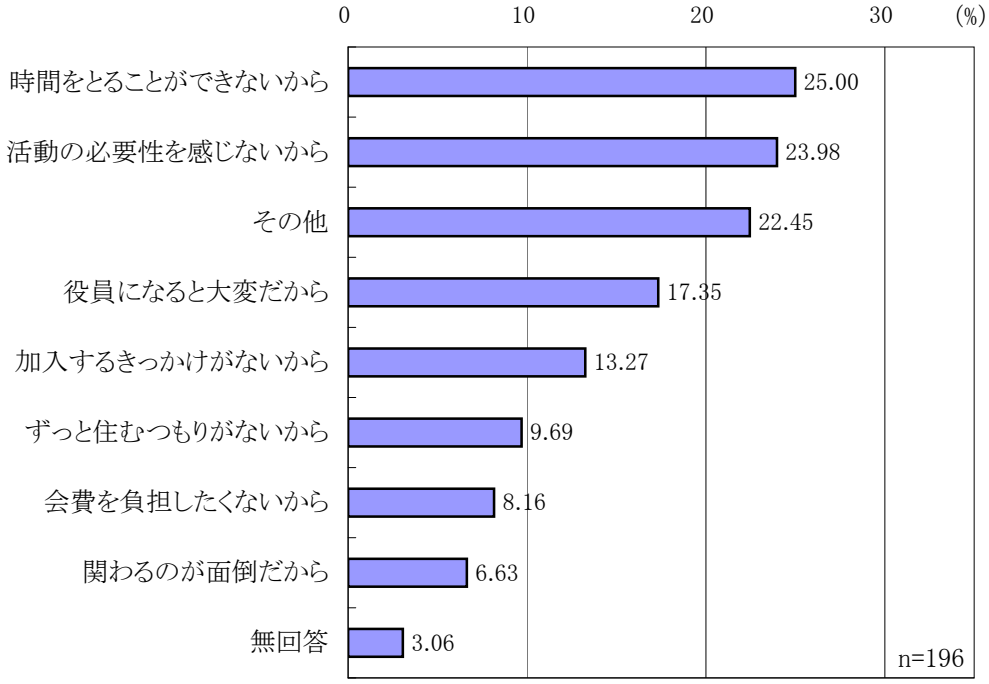


回答 / 年度	回答者数	加入している	加入していないが加入したい	加入しているが退会したい	加入していない	わからない	無回答
H22	1,018	73.3%	1.5%	4.0%	15.2%	3.1%	2.8%

(3) (2)で「加入している」、「加入していないが加入したい」と回答した理由を次の8項目から選んでいます。



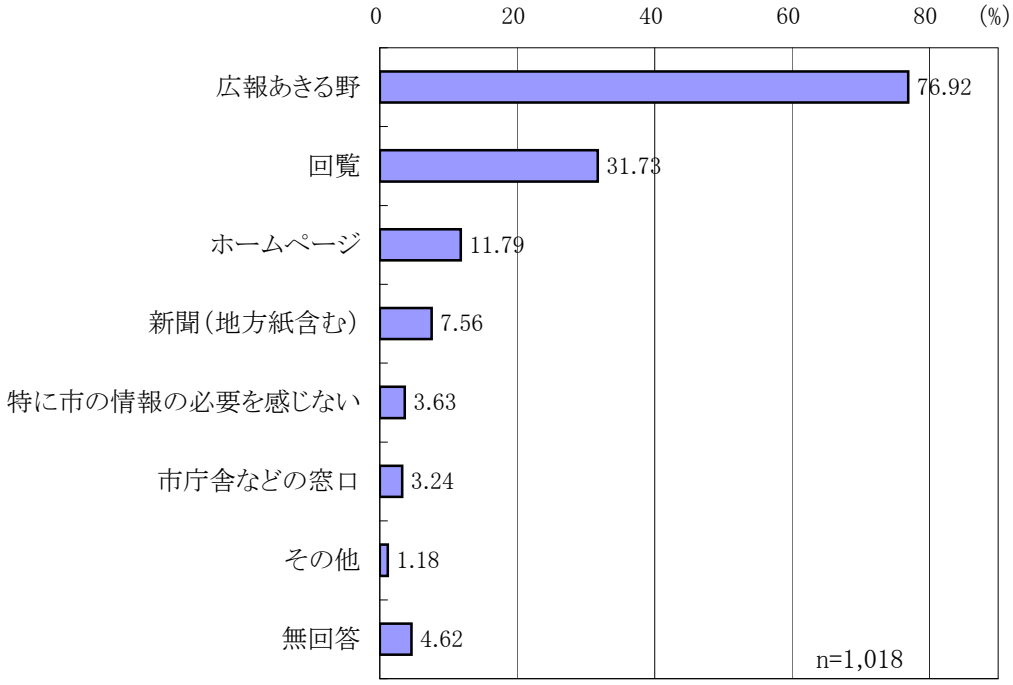
(4) (2)で「加入しているが退会したい」、「加入していない」と回答した理由を次の8項目から選んでいます。



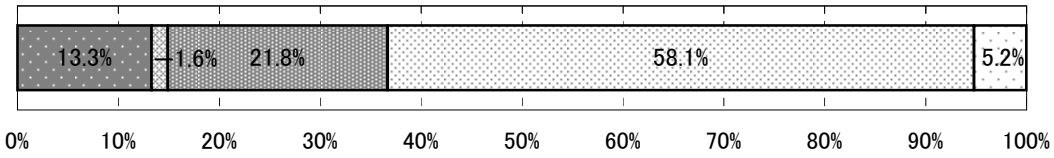
※ その他の理由として、「アパート住まいのためよく知らない」、「仕事の都合で活動に参加できないため」、「親が加入しているから」など

5. 市政情報の提供について

(1) 市からの情報は、どのような方法で入手しているか。

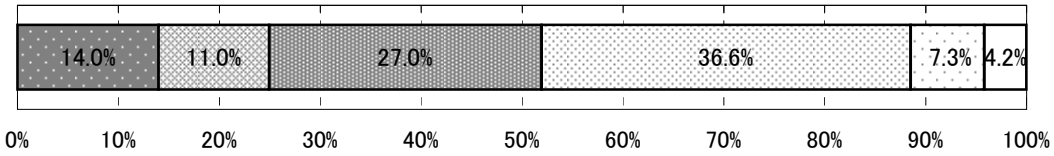


(2) 市のホームページを利用しているか。



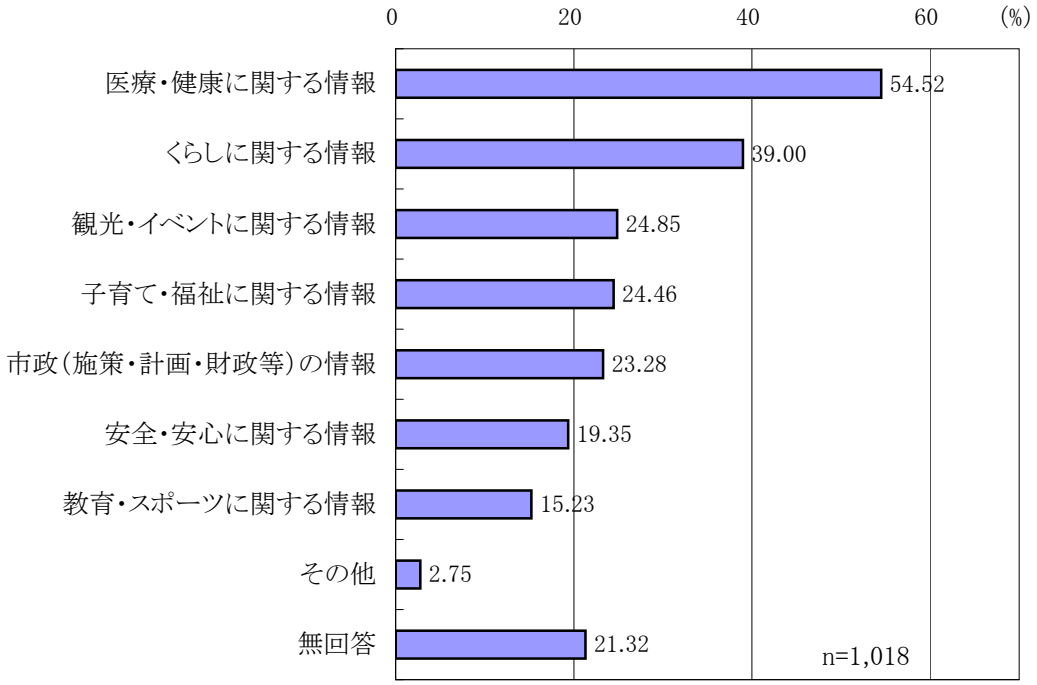
回答 / 年度	回答者数	利用している（パソコン）	利用している（携帯電話）	利用したことがある	利用したことがない	無回答
H22	1,018	13.3%	1.6%	21.8%	58.1%	5.2%

(3) (2)で「利用したことがない」と回答した理由を次の5項目から選んでいます。

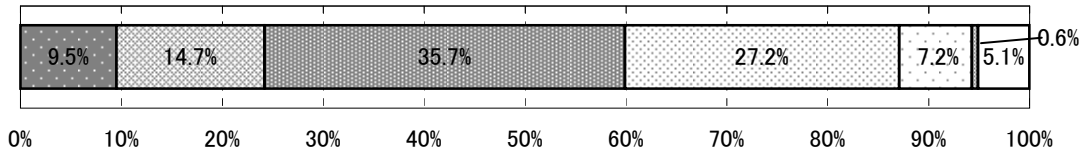


回答 / 年度	回答者数	知らなかった（利用したい）	知らなかった（利用しない）	知っていたが利用する必要がない	パソコン等を持っていない	その他	無回答
H22	593	14.0%	11.0%	27.0%	36.6%	7.3%	4.2%

(4) 市のホームページ等にどのような情報を掲載してほしいか。



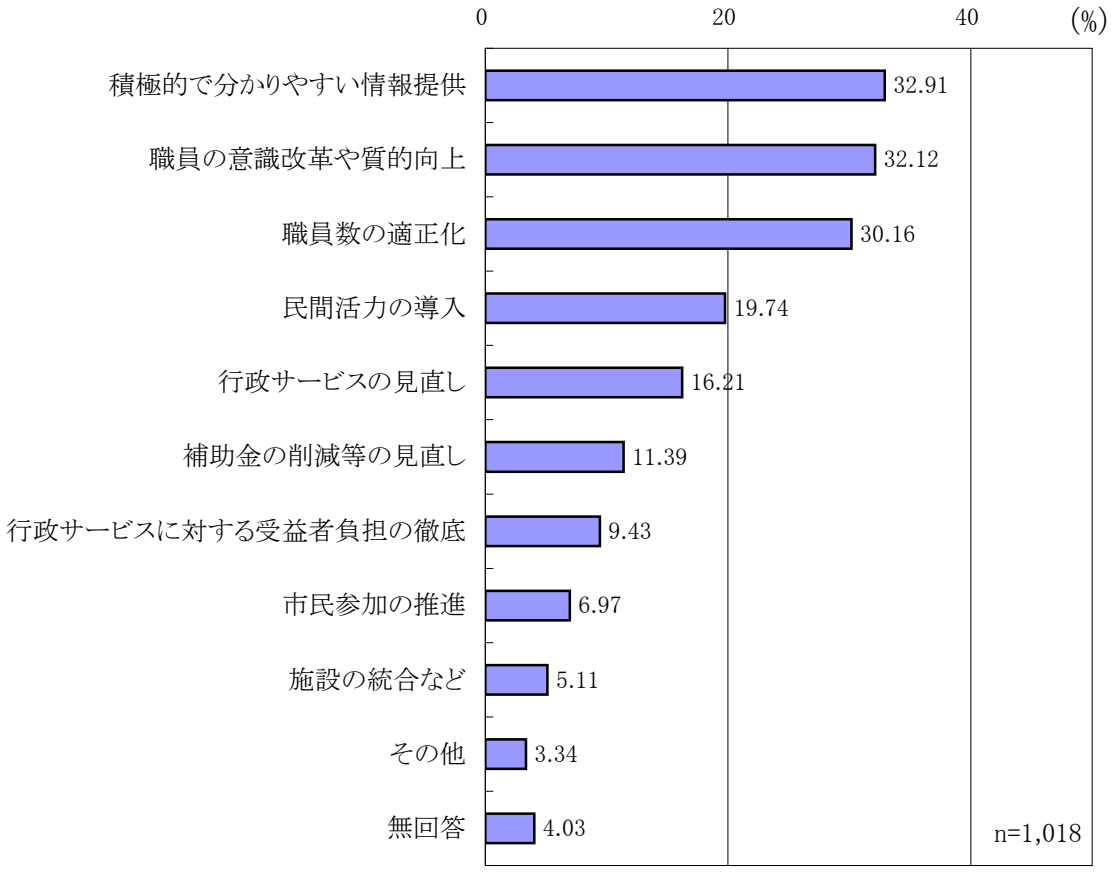
（5） 火災の発生や鎮火、防犯情報などを携帯電話にメールで配信している「あきる野安心メール」を知っている。



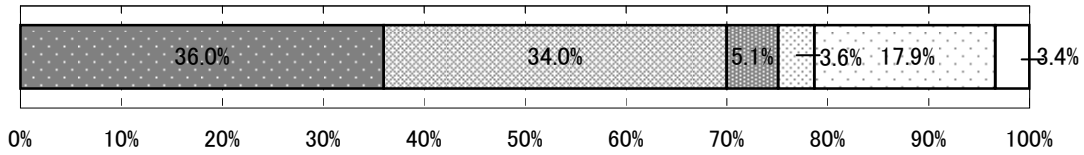
回答 / 年度	回答者数	知っている（利用している）	知っている（利用していない）	知らなかった（利用したい）	知らなかった（利用しない）	携帯電話を持っていない	その他	無回答
H22	1,018	9.5%	14.7%	35.7%	27.2%	7.2%	0.6%	5.1%

6. 行政改革の取組について

（1）今後、優先的に実施すべき行政改革の取組は何か。

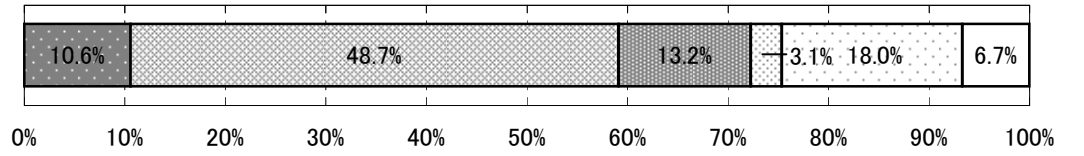


(2) 市が行っている業務に民間活力を導入(民間委託・指定管理者等)することについて、どう思うか。



回答 / 年度	回答者数	積極的に導入すべき	どちらかといえば導入すべき	どちらかといえば導入すべきではない	導入すべきではない	わからない	無回答
H22	1,018	36.0%	34.0%	5.1%	3.6%	17.9%	3.4%

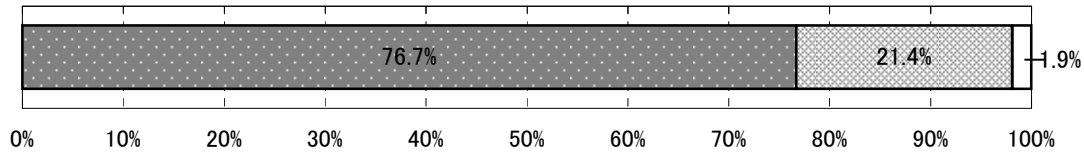
(3) 業務の見直しや組織の簡素化等の行政改革の取組をどう思うか。



回答 / 年度	回答者数	行政サービスが低下しても進めるべき	財政運営の健全化を進めるためにはやむを得ない	行政サービスが低下するなら進めるべきではない	現行のままで十分であり必要ない	わからない	無回答
H22	1,018	10.6%	48.7%	13.2%	3.1%	18.0%	6.7%

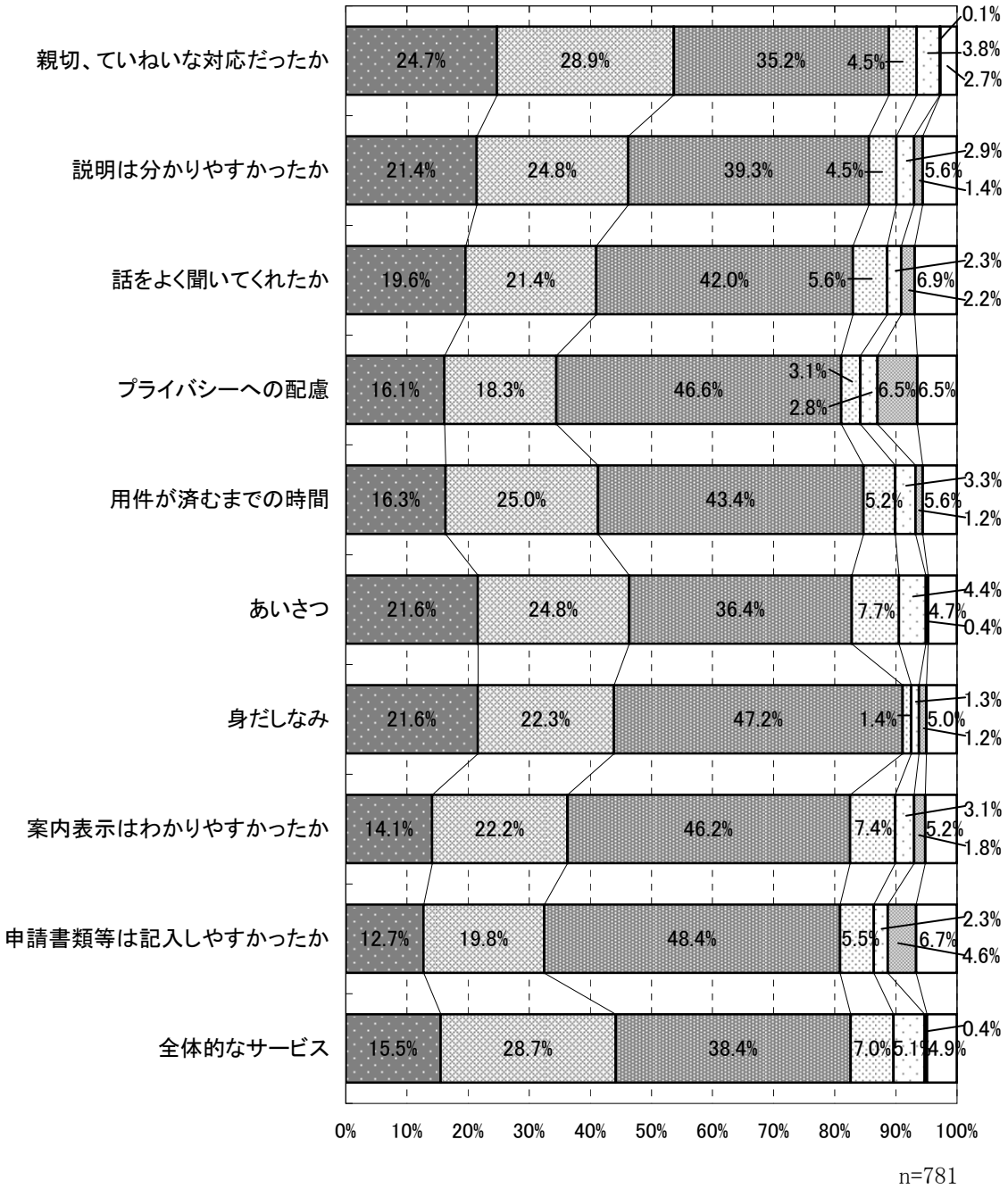
7. 窓口サービスについて

(1) 6か月以内に市役所、公民館、体育館、図書館などの市の施設を利用した。



回答 / 年度	回答者数	利用した	利用していない	無回答
H22	1,018	76.7%	21.4%	1.9%

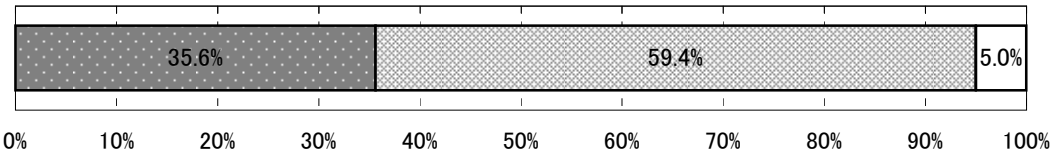
(2)施設を利用した際の職員の窓口等でのサービスに関して、どのように感じたか。



n=781

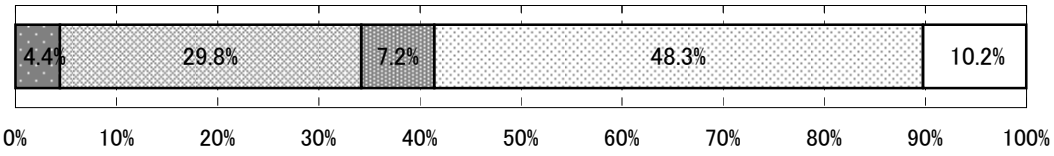
項目＼回答	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	無回答
親切、ていねいな対応だったか	24.7%	28.9%	35.2%	4.5%	3.8%	0.1%	2.7%
説明は分かりやすかったか	21.4%	24.8%	39.3%	4.5%	2.9%	1.4%	5.6%
話をよく聞いてくれたか	19.6%	21.4%	42.0%	5.6%	2.3%	2.2%	6.9%
プライバシーへの配慮	16.1%	18.3%	46.6%	3.1%	2.8%	6.5%	6.5%
用件が済むまでの時間	16.3%	25.0%	43.4%	5.2%	3.3%	1.2%	5.6%
あいさつ	21.6%	24.8%	36.4%	7.7%	4.4%	0.4%	4.7%
身だしなみ	21.6%	22.3%	47.2%	1.4%	1.3%	1.2%	5.0%
案内表示はわかりやすかったか	14.1%	22.2%	46.2%	7.4%	3.1%	1.8%	5.2%
申請書類等は記入しやすかったか	12.7%	19.8%	48.4%	5.5%	2.3%	4.6%	6.7%
全体的なサービス	15.5%	28.7%	38.4%	7.0%	5.1%	0.4%	4.9%

(3)市民課や保険年金課、徴税課の一部について、毎週水曜日は午後8時まで、毎週土曜日は午前8時30分から午後5時15分(正午から午後1時までを除く)まで窓口業務を行っているのを知っている。



回答／年度	回答者数	知っている	知らない	無回答
H22	1,018	35.6%	59.4%	5.0%

(4) 水曜日の夜間又は土曜日に利用したことがある。

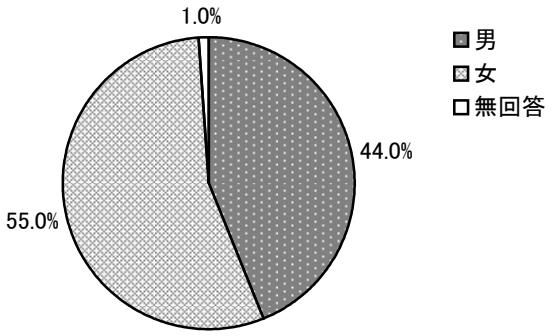


回答／年度	回答者数	水曜日に利用した	土曜日に利用した	水曜日・土曜日とも利用した	利用したことはない	無回答
H22	1,018	4.4%	29.8%	7.2%	48.3%	10.2%

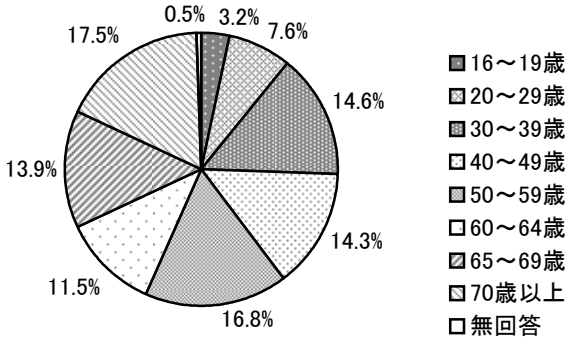
Ⅲ 回答者について

n=1,018

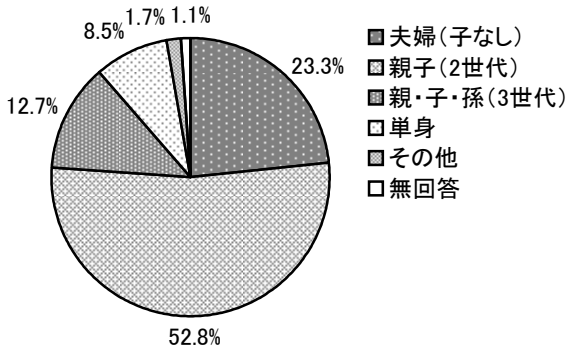
1　性　別



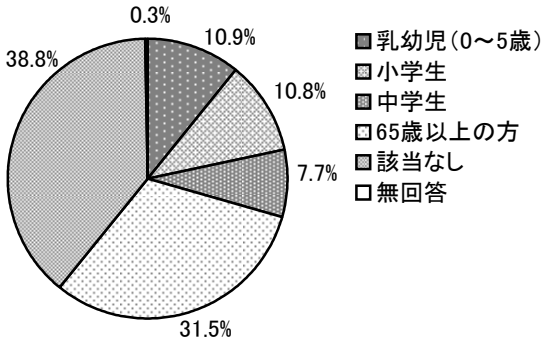
2　年　齢



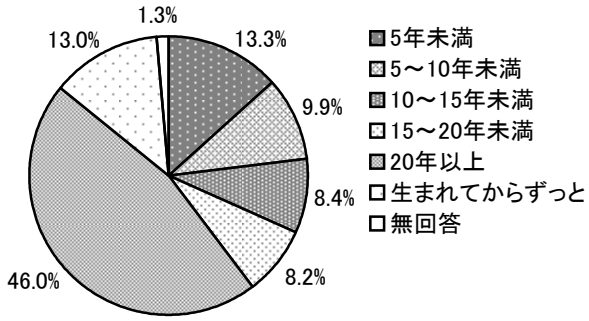
3　家族構成



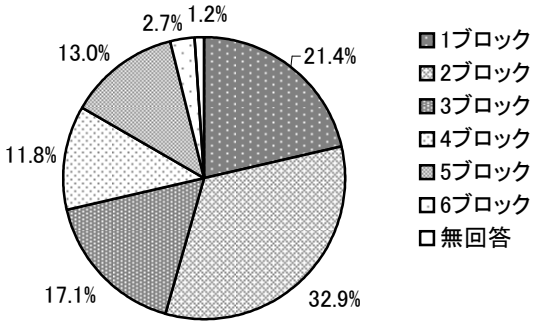
4　同居家族



5　居住年数



6　居住地区



第1ブロック：草花・菅生・瀬戸岡・原小宮・原小宮1～2丁目・
　　平沢西1丁目
第2ブロック：雨間・野辺・小川・小川東1～3丁目・二宮・
　　二宮東1～3丁目・平沢・平沢東1丁目・切欠・
　　秋川1～6丁目・秋留1～5丁目
第3ブロック：引田・渕上・上代継・下代継・牛沼・油平
第4ブロック：山田・上ノ台・網代・伊奈・横沢・三内
第5ブロック：五日市・小中野・留原・高尾・舘谷・舘谷台・入野
第6ブロック：小和田・深沢・戸倉・乙津・養沢